

基本方針

明日に生きる力共創委員会 委員長 梅林 洋光

少子高齢化に伴う社会構造の変化や長引く不況により、われわれの住むまちも活力を失いつつあります。このような環境の中で子どもたちには閉塞感が覆い、夢や希望を見つげにくい状況になっています。将来のまちを担う子どもたちがリスクを恐れず積極果敢に挑戦する強い心を持つことで、他人を思いやる心の大切さに気付き、夢や希望を持って生き活きと次世代を牽引することができる「生きる力」を持った人材を育成することが必要です。

まずは、まちの将来を担う子どもたちが夢や希望を持てる人へと成長できるように、課題をあたえ続ける机上の学問ではなく、子どもたち自らが全てを考え構築していくことのできる事業を実践してもらい、将来を選択できる人間へと成長できる機会を提供することで、自立心を育み、夢や目標に積極果敢に挑戦する強い気持ちを持ってもらいます。そして、近年通信機器の発達により欠けてきたコミュニケーション能力を身に付けてもらうために、仲間同士で創意工夫しながら問題に向き合ってもらうことで、他人との協調性や人を思いやる豊かな心を養うことができます。さらに、生き活きとした社会生活を営むことができる人間へと成長するために、子どもたちが多くの人々の前で行動を示せる環境を作り出し、これまでの自分から変わる一歩踏み出す勇気を持つきっかけを提供することで、子どもたちが大人になり社会に出た時に率先して行動できる人材を育成します。

また、わんぱく相撲堺大会では、勝負から生まれる相手への思いやる気持ちを育成するために、日本の伝統競技である相撲を通じ礼節を学び、喜びや悔しさを感じてもらうことで、このまちの子どもたちの健全な心と身体を養います。

将来のまちを担う子どもたちの「生きる力」を育て、その子どもたちが夢や希望を持ち成長することで、このまちの次世代を牽引する青年へと成長し、また新たなる子どもたちを育むことで明るい豊かなまちが恒久的に続いていきます。